

委員会審査結果報告

令和5年12月定例会中に開催された、各常任委員会の審査・活動報告です。

嘉麻市の常任委員会とは、下記3委員会のことです。

- 総務財政委員会
- 民生文教委員会
- 産業建設委員会

12月定例会では総務財政委員会への付託案件はありませんでした。



委員
中嶋 時夫



委員
出水 貴之



委員
山本 真之



副委員長
新井 聖次



委員長
藤 伸一

民生文教委員会

マイナカードと保険証の一本化

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

来年秋に、マイナンバーカードと健康保険の被保険者証の一本化が予定されています。

これに伴い、マイナンバーを利用した情報の連携による公費医療の受給資格の確認を行う必要があるため、条例に所要の改正を行うため提案されたものです。執行部より、現在、公費医療の受給資格の確認等については、医療機関の窓口において、加入している健康保険の資格を被保険者証で確認している。来年秋からは、マイナンバーカード、マイナンバーを利用した情報連携により行うことになる。情報連携による資格の確認を行うためには、国の個人情報保護委員会へ情報連携の申請の

前に、条例を整備する必要があるので、所要の改正を行うものである説明がありました。

【主な質疑応答】

質 マイナンバーカードを持っていての方が保険証と紐づける際に何か手続きが必要か。

答 マイナポータルで登録の手続きが必要。手続きは市民課窓口でも対応可能。

質 マイナンバーカードと保険証を紐づけた際のメリットは。

答 紐づけたマイナンバーカードを医療機関で見せた際に医療費が若干安くなる。マイナポータルで受診記録、薬剤の記録等を確認できる。

※ 公費医療：子ども医療・ひとり親医療・重度障がい者医療

※ 審査の結果、全会一致で可決しました。
※ 本会議では、賛成多数で可決されました。



委員
吉永 雪男



委員
田上 孝樹



委員
北富 敬三



副委員長
畠中 博文



委員長
石原 浩二

産業建設委員会

5年契約で嘉麻スタイル指定

観光拠点施設「足白ボルダリングセンター」の指定管理者の指定

本市の観光拠点施設「足白ボルダリングセンター」の指定管理者として、株式会社嘉麻スタイルを指定するため提案されたものです。

執行部より、指定管理の期間は、令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間。

選定は、嘉麻市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第5条第1項の規定により、非公募で行っている。指定管理者審査委員会の答申を踏まえ、観光拠点施設の性質や嘉麻スタイルの設立経緯、これまでの運営実績などを総合的に審査した。その結果、当該法人を選定することが適当と判断したものであるとの説明がありました。

【主な質疑応答】

質 本施設は今回非公募での指定管理者の指定となっている。今後

非公募で指定管理者の選定を行うのか。
答 現時点では未定である。しかし、5年間の実績等を考慮し、今後の公募・非公募について検討を行っていく。

※ 審査の結果、全会一致で可決しました。
※ 本会議では、全会一致で可決されました。



(写真)
足白ボルダリングセンター

委員会の動き

●広報編集特別委員会

12月15日 議会広報編集 12月22日 議会広報編集
1月5日 議会広報編集 1月12日 議会広報編集

●議会運営委員会

11月22日 12月定例会の日程調整等協議
12月13日 定例会最終日の日程調整等協議

●行財政改革に関する調査特別委員会

12月1日 継続審査案件の審査

●総務財政委員会 10月4日～6日 行政視察

●民生文教委員会 11月13日～15日 行政視察

●産業建設委員会 11月13日～15日 行政視察

9ページ参照